

沿革の概要

- 昭和13. 1 .22 東京府立第十一中学校を東京市赤坂区に設置し、同年4月より開校の件認可。(文部省告示第9号)
- 1 .31 東京府視学官 林伝次 本校校長事務取扱を命ぜられ、仮事務所を東京府立第十高等女学校(現東京都立豊島高等学校)内に置く。
- 2 .21 東京府青山師範学校教諭大森乙五郎本校校長に就任。(初代)
- 4 .10 東京府立第十一中学校第1回生入学式挙行。
- 4 .11 東京市赤坂区青山北町5丁目の旧東京府青山師範学校付属小学校の旧校舎を仮校舎として授業開始。
14. 7 .15 第1期工事南側木造校舎現在地に落成。
15. 4 .1 現在地(旧称足立区五兵衛町940番地)に移転。
- 6 .30 第II期工事西側木造校舎落成。
- 8 .31 屋内体育館落成。
16. 4 .1 東京府立第十一中学校を東京府立江北中学校と改称。
- 7 .31 第III期工事北側木造校舎落成。
18. 6 .16 東京府立江北中学校校歌制定。
- 7 .1 東京都制実施により東京都立江北中学校と改称。
19. 3 .29 第IV期工事東側木造校舎落成。これにより木造校舎全部完成。
- 3 .31 校長大森乙五郎退職。
- 4 .1 東京都立第二中学校(現東京都立立川高等学校)教諭松村象一郎本校校長に就任。(2代)
23. 4 .1 学制改革により東京都立第十一新制高等学校に組織を変更し、併設中学校を設置。
定時制課程(中心校・蒲原分校)併置。
- 4 .20 校長松村象一郎東京都立第六新制高等学校(現東京都立新宿高等学校)校長兼併設中学校校長に転任。
東京都立第一女子新制高等学校(現東京都立白鷗高等学校)教諭西川尚顕本校校長に就任。(3代)
- 5 .11 創立10周年記念式典挙行。
25. 1 .28 東京都立江北高等学校と改称。
- 7 .5 東京都立江北高等学校校歌制定。
26. 3 .31 定時制課程蒲原分校廃止。
- 27.10. 1 校長西川尚顕東京都立市谷高等学校長に転任。
東京都立向丘高等学校長土屋潤身本校校長に就任。(4代)
28. 9 .14 信州蓼科に江北山荘設置。
30. 4 .1 拡張校地買収。
- 10 .1 拡張校地埋立開始。
31. 9 .30 拡張校地埋立完了により新運動場完成。
- 10 .12 図書館落成。
- 10 .24 新運動場・図書館完工式挙行。
33. 3 .31 外塀完成。
- 5 .11 創立20周年記念式典挙行。
34. 3 .31 校長土屋潤身退職。
- 4 .1 東京都立千歳高等学校教諭西尾能仁本校校長に就任。(5代)
35. 3 .31 定時制給食調理室・生徒会ホール・生徒会部室落成。(いずれも木造平屋建)
36. 3 .10 信州蓼科の江北山荘廃止。
- 4 .14 第I期工事南側木造校舎焼失。
- 4 .22 第II期工事西側木造校舎の一部ならびに中庭生徒会部室を焼失。
37. 4 .1 校長西尾能仁東京都立豊多摩高等学校長に転任。